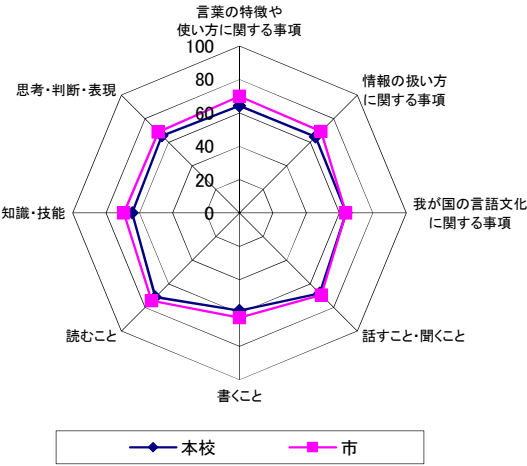


宇都宮市立横川西小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	言葉の特徴や使い方にに関する事項	64.3	69.9	72.3
	情報の扱い方にに関する事項	64.5	69.2	73.0
	我が国の言語文化にに関する事項	64.0	63.8	66.0
	話すこと・聞くこと	68.2	69.5	71.5
	書くこと	58.5	62.8	67.1
	読むこと	71.3	74.4	73.7
観点別	知識・技能	64.3	69.4	71.9
	思考・判断・表現	65.6	68.8	70.6

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

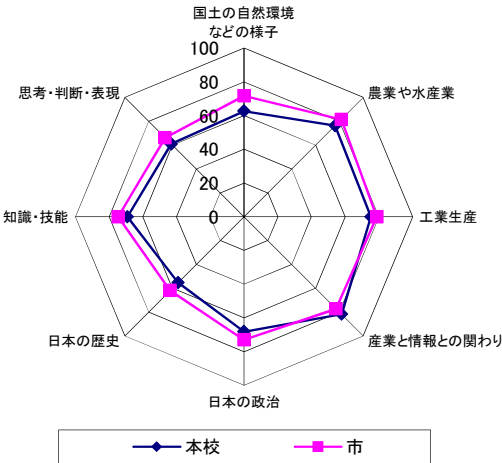
領域	本年度の状況	今後の指導の重点
言葉の特徴や 使い方にに関する事項	平均正答率は市を下回っている。特に、漢字の書きが低い。 ●漢字の読み書きでは、読みにおいては、市の平均とほぼ同じ数値であるが、書きにおいては3問中2問が市の平均を10ポイントほど下回っている。 ○敬語については市の平均をわずかに上回っている。 ●文脈に沿った漢字を適切に使う問題では市の平均よりも9ポイント下回っている。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・5, 6年生で習った漢字について、繰り返し漢字練習をさせたり、AIドリルを活用して学習させたりして、確実に漢字の基礎基本を定着させる。 ・習った漢字を使って文章を書いたり、様々な文章を読んだり、試写したりする経験を積みませ、定期的に漢字の習熟を図るためのテスト等を実施する。
情報の扱い方 に関する事項	平均正答率は市を下回っている。 ●情報と情報との関係について理解し、目的に応じた文章を簡潔に書く問題は市の平均よりも8. 1ポイント下回っている。	・複数の資料を読み取り、それぞれの資料から分かったことを考える経験をさせる。 ・資料を読み取るだけでなく、提示された条件の中でどのように考えをまとめていくのかといった学習の経験を数多く積みませていく。
我が国の言語文化 に関する事項	平均正答率は市を上回っている。 ○和語、漢語、外来語についての理解を問う問題では、市の平均を0. 2ポイントほど上回っている。	・漢字の成り立ちや由来について授業の中で話題にしたり、調べる機会をつくったりするなど、和語、漢語、外来語に触れる機会を増やす。
話すこと・聞くこと	平均正答率は市を下回っている。 ○話の内容をとらえる問題では市の平均を上回った。 ●自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉える問題では、市の平均を4. 5ポイント下回っている。	・友達の発表を聞きながら、どのような工夫を使っているのかを理解する学習をする。
書くこと	平均正答率は市を下回っている。 ○目的や意図に応じて書き表し方を工夫する問題では、市の平均を上回っている。 ●文章を指定された長さで書く問題では、市の平均を1. 9ポイント下回り、2段落構成で書く問題では、市の平均を8. 2ポイント下回っている。 ○予想される反論とそれに対する意見を書く問題では、市の平均を3. 5ポイントほど上回っている。	・国語の学習だけでなく、社会や理科の学習において、指定された長さで文章を書く練習をする。
読むこと	平均正答率は市を下回っている。 ○文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる問題では、全国正答率を上回った。 ●説明文の内容を読み取る問題では、全ての項目において市の平均を下回っている。 ●物語の内容を読み取る問題の登場人物の心情について描写を基に捉える問題では、市の平均を7. 2ポイント下回っている。	・教科書にある文だけでなく、様々な説明文を読む機会を多く設け、その要旨等を捉えさせるようにする。 ・国語の授業において、物語を読み取った上で、提示された条件に沿って問題に答える練習をさせる。

宇都宮市立横川西小学校 第6学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	国土の自然環境などの様子	62.6	71.6	67.5
	農業や水産業	76.5	81.5	82.1
	工業生産	75.3	78.7	70.8
	産業と情報との関わり	81.8	77.2	68.2
	日本の政治	68.2	73.1	77.9
	日本の歴史	55.3	62.0	65.8
観点別	知識・技能	69.1	74.6	74.5
	思考・判断・表現	61.1	66.2	65.2

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

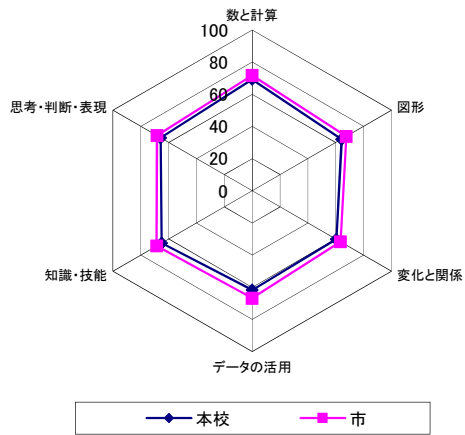
領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然環境などの様子	平均正答率は、市よりも低い。 ○自然災害から生活を守る設備について資料を読み取って考える問題の正答率が高かった。 ●日本周辺の海洋名や主な国の位置や名称に関する問題の正答率が低い。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・5年生の学習である国土の位置や周辺の様子について、関連のある内容を扱う際には、繰り返し触れることによって知識の定着を図る。 ・外国語活動で学習した国や、ニュースで見聞きした地名や国名について、日頃から地図帳を活用して調べる活動を取り入れ、日本の周辺の海洋や国々を意識させる。
農業や水産業	平均正答率は、市よりも低い。 ○カントリーエレベーターや日本の米作りに関する問題点や食料自給率などについて資料を読み取って考える問題の正答率は、高かった。 ●農産物の産地の理解と米作りの作業工程を答える問題での正答率が低かった。	・提示された複数の資料について、それぞれどんなことを示しているのか、関連することは何か、どのような問題点が明らかになるかなど、具体的に観点を示しながら読み取る活動を行っていく。 ・日本の米作りの盛んな地域や作業工程などについて復習をする。
工業生産	平均正答率は、市よりも低い。 ○自動車工場の作業過程についての問題の正答率が高かった。 ●消費者の多様な需要に合わせた製品を生産するための工夫や努力について資料を読み取り、考える問題での正答率が低かった。	・学習の中で扱った語句がもつ意味やその目的については、授業の中で明確にし、確実に理解させる。 ・提示された複数の資料について、それぞれどんなことを示しているのか、関連することは何か、どのような問題点が明らかになるかなど、具体的に観点を示しながら読み取る活動を行ない表現できるようにする。
産業と情報との関わり	平均正答率は、市よりやや高かった。 ○資料に着目して、コンビニエンスストアの発注システムについて考え、判断を問う問題の正答率が高かった。 ●情報ネットワークの利便性について資料を読み取り、考える問題での正答率が低かった。	・情報ネットワークなど児童にとって身近ではない事象については、具体的な事例を示すなどして理解をさせていく。
日本の政治	平均正答率は市の平均を下回っている。 ○税金のはたらきについては市の平均より0.4ポイントほど上回っている。 ●日本国憲法に関する問題は平均より13.1ポイントほど下回っている。 ●国民による政治の仕組みについては、市の平均より2.9ポイントほど下回っている。	・日本国憲法の国民の「義務」と「権利」の違いについてもう一度内容を押さえておく。 ・天皇について憲法で定めている内容を復習する。 ・「三権分立の仕組み」について、なぜそのような仕組みになっているのか、その理由も含めて押さえておく。
日本の歴史	平均正答率は、市よりも低い。 ○安土・桃山時代や江戸時代の鎖国や、文化について答える問題の正答率が高かった。 ●奈良時代の資料に着目して、日本の文化や遣唐使が与えた影響を考える問題の正答率が低かった。	・各時代ごとの主な出来事や文化の特徴について、年表を活用したり、特徴的なエピソードからノートにまとめたりして、理解を深めさせる。 ・歴史的事象の名称の理解にとどまらず、前後の出来事との関連や事象から分かる事柄についても考えさせる活動を行う。

宇都宮市立横川西小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	数と計算	69.3	71.8	76.2
	図形	64.3	67.7	67.8
	変化と関係	60.3	63.4	62.7
	データの活用	61.7	66.7	61.5
観点別	知識・技能	64.9	68.6	70.7
	思考・判断・表現	65.7	68.5	66.0

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

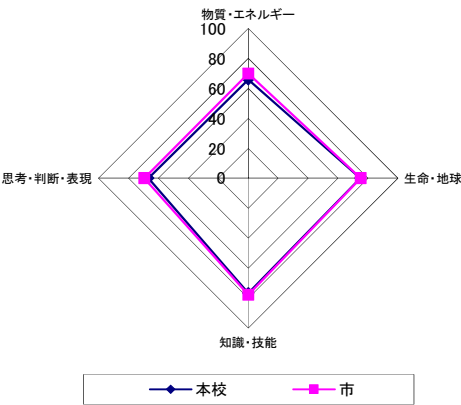
領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	平均正答率は市を2.5ポイント下回った。 ○分数×分数、分数÷分数の計算では市の正答率を上回った。 ●分数の計算を選ぶ文章問題では、正答率が50%を下回り、その数値は市の平均を15.4ポイント下回った。	・基礎的、基本的な計算の習得のために、朝の学習の時間の計画的な活用や毎日の宿題を通して繰り返し計算問題に取り組ませる。 ・習熟度別学習を生かし、基礎基本の定着を図ったり、発展的な問題に取り組んだりするなど、個に応じた指導の充実を図る。 ・文章から意味を読みとることができるようにするために、いろいろなジャンルの本を読むよう薦める。
図形	平均正答率は市を3.4ポイント下回った。 ○高さが図形の外にある三角形の面積を求める問題の正答率は市の平均を4.6ポイント上回った。 ●三角柱の展開図を組み立てたときに垂直な辺の長さを求める問題での正答率は50%を超えたが、市の平均を9.9ポイント下回った。	・平行四辺形や三角形、台形などの面積を求める公式を定着させるため基本的な問題に繰り返し取り組ませる。また、高さが図形の外にある図形など多様な問題にも取り組ませていく。 ・合同な三角形を作図するための3つの条件で繰り返し作図に取り組ませ、どの条件でも作図できるようにさせる。三角形の内角、外角を求める多様な問題に取り組ませ習熟を図る。 ・実際に図形を組み立てるなど、授業での具体物を使用を通して理解を深める。
変化と関係	平均正答率は、市を3.1ポイント下回った。 ○速さの単位の間隔を理解し、時速を秒速や分速に直す問題の正答率では、市の平均より8.6ポイント上回った。 ●基準量と比較量から割合を求める問題の正答率では、市の平均を6.5ポイント下回っている。	・速さ、道のり、時間の関係と、求める式について再度確認し、問題場面に応じて、どの数量を求めるのか考えるような学習を継続していく。 ・比較量を求めることの正答率が低い背景には、問題文を読んで数量関係を把握することの苦手さがうかがえる。問題文を解く際に、数直線等を利用して数量関係を整理することの指導に力を入れたい。
データの活用	平均正答率は、市を5ポイント下回った。 ○データの活用の問題では、ヒストグラムから正しく数値を読み取る問題の正答率が、市の平均を2.2ポイント上回っている。 ●ドットプロットから中央値を読み取る問題の正答率では、市の平均を10.2ポイント下回った。	・ドットプロットは普段の学習で児童にとっては取り組みにくいデータ処理の方法であるので、楽しみながら学習できる問題を用意したり、代表値や中央値など基本的な数値の求め方の問題を他者に説明する活動を通して理解度アップにつなげたい。 ・下学年のうちから、教師が「比べる」「整理する」など学習のつながりやキーワードを意識しながら教え、高学年で多面的にデータを分析・判断できる数学的な見方・考え方を養っていく。

宇都宮市立横川西小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	65.9	69.9	67.8
	生命・地球	74.8	75.1	73.7
観点別	知識・技能	76.7	77.8	78.4
	思考・判断・表現	66.7	69.4	66.2

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	市の正答率を下回っている。 ○物の燃え方の「ろうそくが燃える前と後の酸素と二酸化炭素の割合」の問題については、市の正答率を7.9ポイント上回っている。「二酸化炭素が増えたことを石灰水を用いて調べることを指摘する」問題については、市の正答率を14.1ポイント上回っている。物が燃える前後の変化についてよく理解できている。 ●電流のはたらきの「電磁石が引き付けるクリップの個数」の問題については、市の正答率を14.2ポイント下回っている。電磁石の強弱について理解することに課題が見られる。 ●ふりこのきまりの「メトロノームのテンポを速くする方法を推測する」問題については、市の正答率を11.5ポイント下回っている。ふりこの運動のきまりを活用することに課題がある。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・電流のはたらきについては、電磁石の仕組みを理解させる時間を丁寧に扱い体験的な学習を通して理解させる。 ・ふりこのきまりについては、ふりこの長短で一往復する時間が変わることを実験を通して理解させる。
生命・地球	市の正答率をやや下回っている。 ○生物と環境の「動物の食べ物のもとをたどると、植物に行きつくことを理解する」問題と「食物連鎖について理解する」問題については、どちらも正答率が90.5%である。生命の繋がりについてよく理解できている。 ●生物と環境の「アイガモ農法は食物連鎖を利用して、イネの成長を助けていること」を記述する問題では、市の正答率を1.7ポイント上回っているが、無回答率が15.5%だった。これは食物連鎖についての理解に不十分な点が見られる。 ●植物の発芽と成長の実験に関する問題では、市の正答率を2.5ポイント上回っているが、無回答率が15.5%だった。実験の操作方法についての基礎的知識や理解に不十分な点が見られる。	・生物と環境の食物連鎖については、アイガモ農法について理解させるとともに、記述式の問題に抵抗感なく取り組めるように、分かったことを自分の言葉で表現する機会を意図的に設ける。 ・植物の発芽と成長については、実験中や実験前後に操作方法を確認させ、体験的に理解させる。